

企業の事業継続及び防災の取組みに関する実態調査

■貴社の概要についてお伺いします。

問1. 貴社の所在地をご回答ください。(記入式)

市	区
---	---

※差し支えなければ、以下もご記入ください。(記入式)

企業名:	担当者名:	連絡先:
------	-------	------

問2. 貴社の主要な業種をご回答ください。(〇印は一つ)

1. 農業・林業・漁業	11. 不動産業、物品賃貸業
2. 鉱業	12. 学術研究、専門・技術サービス業
3. 建設業	13. 宿泊業、飲食サービス業
4. 製造業	14. 生活関連サービス業、娯楽業
5. 電気・ガス・熱供給業・水道業	15. 教育、学習支援業
6. 情報通信業	16. 医療、福祉
7. 運輸業・郵便業	17. 複合サービス事業
8. 卸売業	18. サービス業
9. 小売業	19. その他()
10. 金融・保険業	

問3. 貴社の資本金又は出資金の額をご回答ください。(〇印は一つ)

1. 5,000万円以下	2. 5,000万円超～1億円以下	3. 1億円超～3億円以下
4. 3億円超～10億円以下	5. 10億円以上	

問4. 貴社の常用雇用者数をご回答ください。(〇印は一つ)

(本調査における常用雇用者とは、期間を定めずに雇用されている人、1か月を超える期間を定めて雇用されている人、本調査以前2か月の各月にそれぞれ18日以上雇用されている人をさします。(これらに該当する嘱託、パート、アルバイト等も含まれます。))

1. 5人以下	2. 6人～20人	3. 21人～50人
4. 51人～100人	5. 101人～300人	6. 301人～

■災害時のリスク意識についてお伺いします。

問5. リスクを具体的に想定して経営が行われていますか。(〇印は一つ)

1. 行っている → 問6へ	3. 行っていない → 問5-2へ
2. 現在検討中 → 問6へ	

問5-2. 行っていない理由についてご回答ください。(〇印はいくつでも)

1. 取り組み時間・人員(専門家含む)の不足	5. リスクについて考えても仕方がない
2. 知識・情報不足	6. マネジメントの方法自体が分からない
3. 経営層の認識不足	7. その他()
4. 業務を実施する中で、これまでリスクを想定してこなかった	

→ご回答後、問7へ

問6. 想定しているリスクについてご回答ください。(○印はいくつでも)

1. 地震	6. 伝染病・感染症
2. 津波	7. テロリズム
3. 洪水(津波以外)	8. 取引先企業の倒産・事業中断
4. 土砂災害	9. リスクを特定していない
5. 情報セキュリティ事故	10. その他()

■事業継続計画(BCP)策定状況等についてお伺いします。

問7. 事業継続計画(BCP)の策定状況についてご回答ください。(○印は一つ)

(複数のリスクを対象として事業継続計画(BCP)を策定済みあるいは策定中の場合、最も策定が進んでいるリスクについての状況をご回答ください。)

1. 策定済みである	4. 予定はない → 問9へ
2. 策定中である	5. 事業継続計画(BCP)とは何かを知らなかった → 問10へ
3. 策定を予定している(検討中を含む)	6. その他() → 問10へ

問8. 事業継続計画(BCP)を策定(予定)した最も大きなきっかけについてご回答ください。(○印は一つ)

1. 過去の被災経験から	4. 他社からの要請により
2. 近年多発する自然災害への備え	5. 「事業継続ガイドライン」等の国・自治体の情報を知って
3. 他社が実施していたから	6. その他()

問9. 問7で「4. 予定はない」と回答した場合、その理由は何ですか。(○印はいくつでも)

1. 経営陣の関心が低い	7. 法令や規制等の縛りが無い
2. 人的な余裕がない	8. 取引先からの要請がない
3. 資金的な余裕がない	9. 国や自治体の入札要件でない
4. 知識やノウハウがない	10. 日頃から教育や訓練を行っており、策定する必要がない
5. 相談窓口がわからない	11. その他()
6. 経営上の効果が見込めない	

■貴社の災害時の備蓄状況についてお伺いします。

問10. 貴社の災害時における従業員用の備蓄状況(飲料水、食料品、携帯用トイレ、毛布)についてご回答ください。(○印は各項目ごとに一つ、質問は府内の事業所を想定しています。)

(飲料水)	1. 備蓄なし	2. 備蓄あり(1、2日分)	3. 備蓄あり(3日分以上)
(食料品)	1. 備蓄なし	2. 備蓄あり(1、2日分)	3. 備蓄あり(3日分以上)
(携帯用トイレ)	1. 備蓄なし	2. 備蓄あり(1、2日分)	3. 備蓄あり(3日分以上)
(毛布)	1. 備蓄なし	2. 備蓄あり	

※「飲料水」は1人当たり1日3リットル、「食料」は1人あたり1日3食が目安。「毛布」は保温用アルミシート等も含む

問10-2. 問10で「1. 備蓄なし」と回答した場合、その理由は何ですか。(○印は一つ)

1. 資金的な余裕がない	4. 備蓄の実施を検討中
2. 保管場所がない	5. その他()
3. 必要性を感じない	

■災害時の帰宅困難者対策についてお伺いします。

問11. 南海トラフ巨大地震が発生した場合、公共交通機関の運行停止により、大阪府域では最大146万人の帰宅困難者が発生すると想定されています。発災後、従業員が一斉に帰宅すれば、二次災害の恐れがあることから、大阪府では、「むやみに移動を開始しない」という一斉帰宅の抑制を呼びかけていますが、その一斉帰宅の抑制を知っていますか。（〇印は一つ）

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

問11-2. 災害時に従業員を施設内に待機させる計画(ルール)を作成していますか。

(〇印は一つ)

- | | | |
|-----------|-----------|------------|
| 1. 作成している | 2. 作成中である | 3. 作成していない |
|-----------|-----------|------------|

問12. 大阪府では、外部の帰宅困難者用に従業員分+10%程度を余分に備蓄するよう事業者呼びかけています。貴社の外部の帰宅困難者用の備蓄についてご回答ください。（〇印は一つ）

- | |
|----------------------------|
| 1. 従業員用の備蓄量+10%以上余分に備蓄している |
| 2. 外部の帰宅困難者用の備蓄は用意していない |

問12-2. 問12で「2. 外部の帰宅困難者の備蓄は用意していない」と回答した場合、その理由は何ですか。（記入式）

--

問13. 災害時には、駅周辺に買い物客や観光客等行き場のない人が集中することが想定されています。このような人々を受け入れるための一時滞在場所への考えについてご回答ください。

(〇印は一つ)

- | |
|--------------------------------------|
| 1. 一時滞在場所として共用のフロア等に帰宅困難者を受け入れることは可能 |
| 2. 災害時に外部の帰宅困難者を受け入れることは難しい |
| 3. 帰宅困難者の受入れについては検討中 |

問13-2. 問13で「2. 災害時に外部の帰宅困難者を受け入れることは難しい」と回答した場合、その理由は何ですか。（記入式）

--

■防災力向上のための地域貢献についてお伺いします。

問14. 貴社は災害リスクに備えるために、地域と連携していますか。（〇印はいくつでも）

- | |
|--------------------------|
| 1. 地方公共団体と連携している |
| 2. 地域の町内会や自主防災組織等と連携している |
| 3. 地域の企業と連携している |
| 4. その他と連携している |
| 5. 連携していない |

問14-2. 問14で1.2.3.4.の「連携している」と回答した場合、その具体的な連携内容は何ですか。（記入式）

--

問14-3. 問14で「5. 連携していない」と回答した場合、その理由は何ですか。（記入式）

--

■災害対応の取り組みについてお伺いします。

問15 . 皆様にお伺いします。災害対応で「現在取り組んでいること」及び「今後新たに組みたいこと」について、下記表の該当する項目（右横の欄）に○をつけてください。

（○印はいくつでも）

※18「その他」を選んだ場合は、その内容を記入してください。

	項 目	現在取り組んでいること	今後取り組みたいこと
1	備蓄品（水、食料、災害用品）の購入・買増し		
2	非常用発電機の購入		
3	安否確認手段確保の周知		
4	安否確認や相互連絡のための電子システム導入（含む災害用アプリ等）		
5	防災用無線機や災害時優先電話（衛星電話）の導入		
6	所有資産の耐震・免震工事・耐震固定		
7	災害対応担当責任者の決定、災害対応チーム創設		
8	火災・地震保険（地震拡張担保特約・利益保険）の加入		
9	本社機能・営業所等の代替施設・建屋の確保または準備		
10	協定（災害発生時の代替供給や資金援助等）締結		
11	防災訓練等の実施・見直し		
12	社内研修の実施		
13	防災関連セミナーの受講、防災関連資格（防災士等）取得の推奨		
14	自主防災組織等の地域防災活動への参加		
15	帰宅困難者の対応（一時滞在場所の提供等）		
16	I S O等のBCP認証取得		
17	特になし（不明）		
18	その他	現在取り組んでいること（	）
		今後取り組みたいこと（	）

アンケートは以上です。

同封の返信封筒に入れて、切手を貼らずに8月20日までに投函していただきますようお願いいたします。

ご協力ありがとうございました。